



伍 芳(ウー・ファン)Wu-Fang

～中国古筝演奏家～

中国・上海生まれ。9歳より中国古筝の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。郭雪君氏に師事し、古筝を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く勉強する。

1990年7月同校を首席で卒業し、来日。1996年9月に東芝EMIよりデビューアルバム「箏心」をリリースする。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。

その間、南こうせつ氏、伊勢正三氏、東儀秀樹氏（雅楽師）、中西俊博氏（ヴァイオリン）、木乃下

真市氏（木下伸市 改め）（津軽三味線）、西村由紀江氏（ピアノ）、溝口 肇氏（チェロ）など数々のアーティストと共演。多数のTV・ラジオ出演のほか、2002年には古谷一行氏の朗読とのコラボレーション（言の葉コンサート・ツアー）、狂言、人形浄瑠璃文楽、和太鼓との共演、皇太子様、雅子様の前での御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。また、さだまさし原作の映画「精霊流し」に音楽で参加している。

2004年2月25日には、映像付きの初めてのベストアルバム「万華鏡」をリリース。同年5月には、ハワイにてグラミー賞受賞アーティストのSAX奏者、KENNY Gと共演し、高い評価を得る。これがきっかけとなり、同年7月のKENNY G JAPAN TOUR 全ヶ所にゲストとして参加する。2006年5月には、ドイツ Bamberg で開催された「EuroFestival Zupfmusiku2006」に参加し、絶賛される。2006年6月28日には、通算9枚目のアルバム「Jasmine Flower～中国歌物語～」を発売。

近年、教育活動にも積極的に取り組み、2007年4月より神戸市看護大学の非常勤講師として「感性・身体表現」を担当。最近では、古筝教室を開き古筝の普及にも努めている。

2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。

現在は、中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦、一方で、自演はもちろん他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。独自の音楽世界<ウー・ファンワールド>は歩みを止めることなく、その確実なテクニックと美しい音色で聴衆を魅了し続けている。



◇ 所属事務所 ◇

〒151-0062

東京都渋谷区元代々木町 4-6 TMK ビル 5F

株式会社ミュージックハウス・モズ <http://www.moz.co.jp/>

担当 中川・堀越

TEL 03-3481-0506 FAX 03-3481-0516

ウーファン official site <http://wu-fang@moz.co.jp/wu-fang>